

## 救急法ライセンス交付団体

	団体名	開催状況	費用	有効年数	備考
1	日本赤十字社	感染状況に合わせて都道府県ごと順次開催開始	1500	(5年間)	時間短縮やオンラインで開催している都道府県あり（認定証発行されないケースあり）。東京都ではオンラインで開催開始。
2	日本救急蘇生普及協会	受講可能	25000	2年間	
3	国際救命救急協会	受講可能	24000	1年間	
4	日本ライフセービング協会	受講可能	7000	2年間	
5	Medics First Aid (MFA) JAPAN	受講の可否や費用は講師と個別にやりとりが必要		2年間	
6	消防署・消防庁	受講可能	要問い合わせ	3年間	
7	日本 ACLS 協会	中止	-	2年間	
8	American Heart Association	受講可能	18000	2年間	

※新型コロナウイルスの感染状況に合わせて、各団体ともに今後再開または中止となる可能性があります。

(2021.02.22現在)